

電子くじについて

1. くじの目的

入札の結果、落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あった場合、くじ引きによる抽選を行います。

2. くじの機能要件

- (1) くじ引き参加者が直接くじ引きに参加できること。
- (2) くじ引き参加者の意思又は動作をくじの結果に反映させること。
- (3) くじ引きの結果がすぐに表示されること。

3. くじ引きの実施方法

- (1) 入札者は、入札書提出と同時にくじ番号（任意の3桁の数値）を入力します。
入札者がくじ番号を入力しない場合は、熊本市業者受付番号の下3桁を使用します。
電子入札者は、システムの入札書提出画面でくじ番号を入力します。
紙入札者は、入札書の一部にくじ番号を記載します。
- (2) 入札書が到着した時刻を登録しておきます。
電子入札者の到着時刻は、サーバ登録時刻とする。
紙入札者の到着時刻は、到着日の午後12時丁度として取り扱います。
紙入札者の到着日が同じ者が2人以上あるときは、会社名称の五十音順（昇順）に午後12時丁度より1分づつ繰り下げた時刻として取り扱います。
- (3) くじ番号と入札書到着時刻より、くじ引きを実施します。

4. くじ引きのアルゴリズム（処理手順）

- (1) 同価格入札者に入札書到着時刻の早い順に、0から番号を付番します。
- (2) 同価格入札者のくじ番号をすべて加算します。
- (3) (2)で算出された数字を同価格入札者の数で除し、**余りの数値**と(1)で付番した数値が一致する者を落札者とします。

<例1> 同価格入札者が2者の場合

	くじ番号	入札時刻	順番
A社	363	2004/12/1 16:42:38	0
B社	187	2004/12/2 13:38:21	1

$363 + 187 = 550$ $550 \div 2 = 275 \dots 0$ 落札者 A社

<例2> 同価格入札者が3者の場合

	くじ番号	入札時刻	順番
A社	130	2004/12/1 16:42:38	0
B社	438	2004/12/2 12:00:00	1
C社	295	2004/12/2 13:38:21	2

$130 + 438 + 295 = 863$ $863 \div 3 = 287 \dots 2$ 落札者 C社